

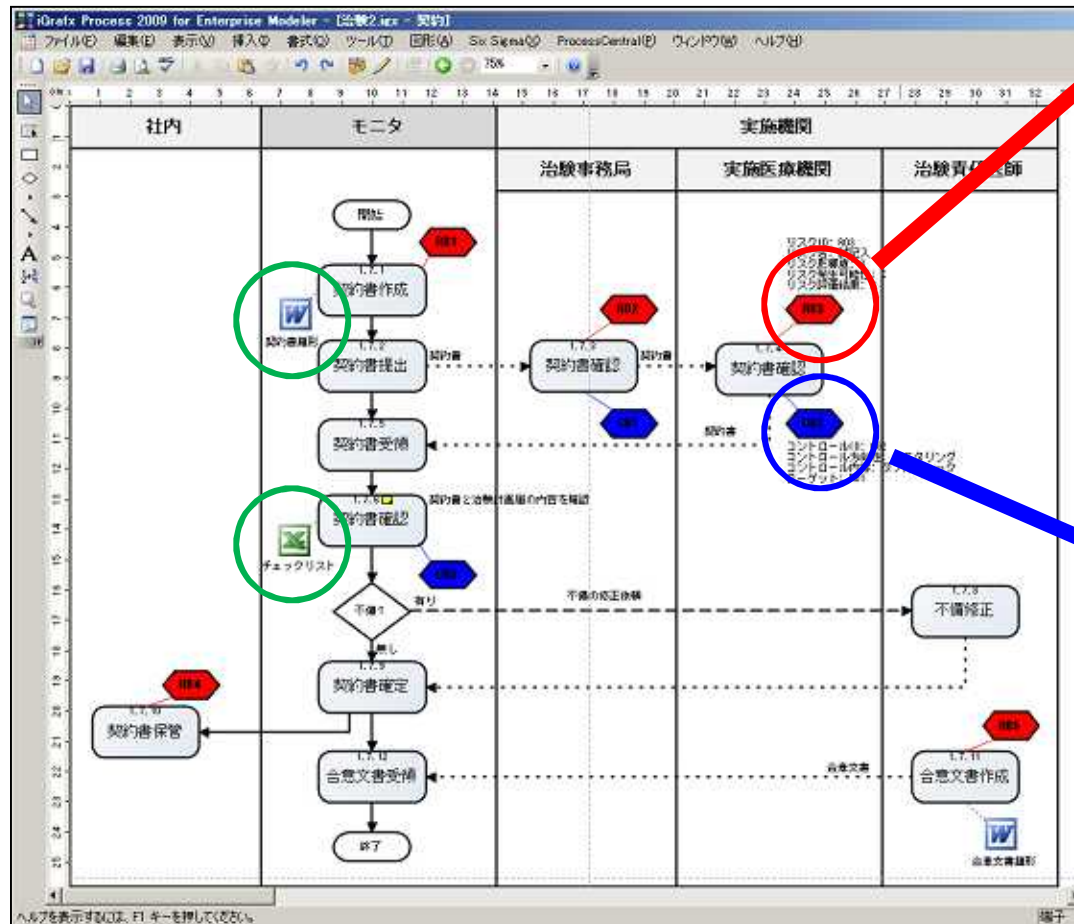
業務プロセスの可視化とマニュアル化による作業品質の向上

- 新薬開発(治験の例) -

コーレル株式会社 iGrafx事業部

現場担当者がリスクの所在を特定し、予め定義されたリスクとコントロールの入力画面から評価結果や属性を選択する。

iGrafX® **FLOWCHARTER** 治験契約業務の詳細プロセス例



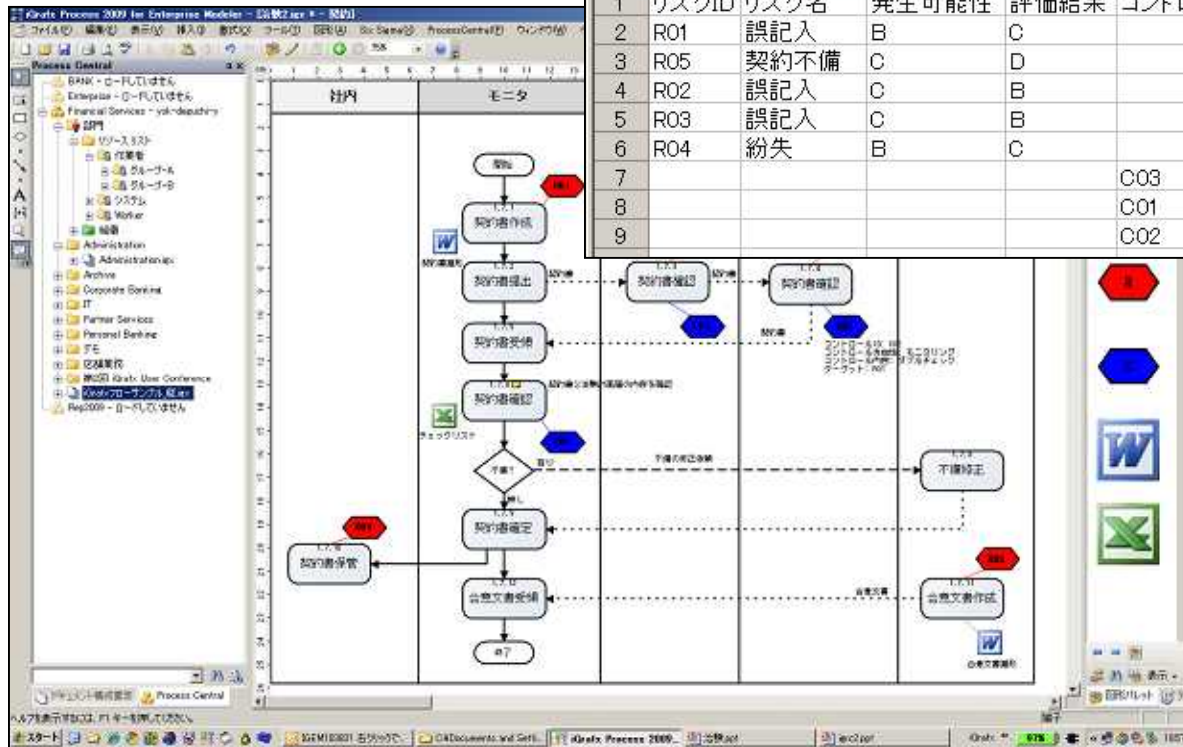
治験業務のオペレーションリスク入力画面

リスクコントロール入力画面

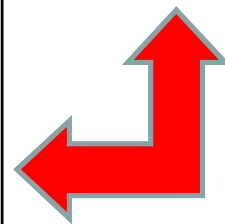
リスクの評価結果や属性は、自動的にエクセルで出力され、評価者や管理者と情報を共有する。

リスクの評価結果の一覧をエクセルで自動表示

治験契約業務の詳細プロセス



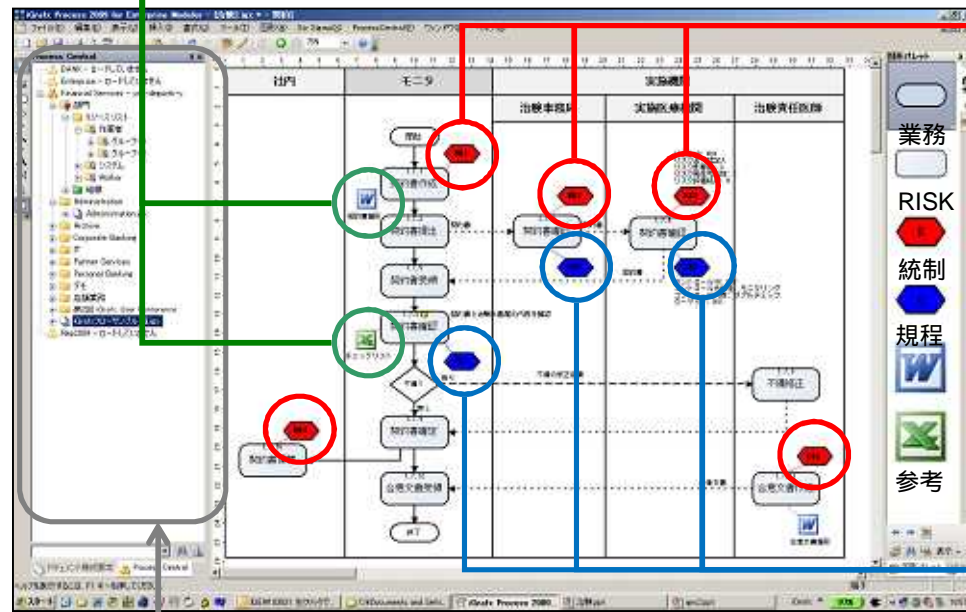
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	リスクID	リスク名	発生可能性	評価結果	コントロールID	コントロール内容	コントロール方向性	ターゲット
2	R01	誤記入	B	C				
3	R05	契約不備	C	D				
4	R02	誤記入	C	B				
5	R03	誤記入	C	B				
6	R04	紛失	B	C				
7					C03	IT化	モニタリング	R02, R03
8					C01	ダブルチェック	モニタリング	R01
9					C02	ダブルチェック	モニタリング	R01



エクセルデータは出力・入力の両方向が可能、フォーマットも社内テンプレート化できる。

全社的に可視化された業務や治験作業プロセスとそれを取り巻くリスクや統制手段を共有化し評価チェックの体制と意識付けを確立する

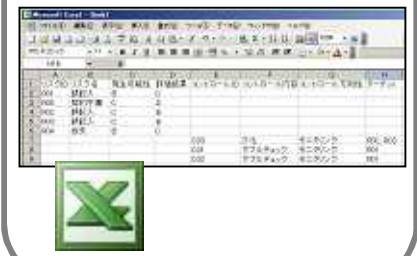
業務プロセスとリスクの可視化



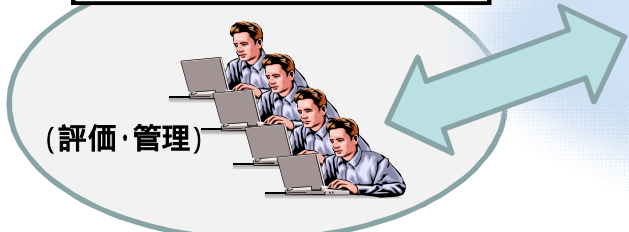
規定書や参考書の登録



リスク評価のインポートとエクスポート



社内やクライアント間での共有化



(評価・管理)

リスク入力



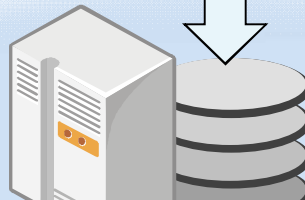
リスクID: R03
リスク名: 誤記入
リスク影響度: 3
リスク発生可能性: C
リスク評価結果: B

コントロール入力



コントロールID: C02
コントロール方向性: モニタリング
コントロール内容: ダブルチェック
ターゲット: R01

iGrafX FLOWCHARTER (クライアント端末)



業務プロセスとリスクの一元管理

業務プロセスの可視化・改善基盤

iGrafX PROCESS CENTRAL (リポジトリ・サーバ)

本資料の内容に関するお問い合わせはコーレル株式会社 iGrafx 事業部までお願いします

[E-Mail: igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

TEL: 090-6497-3941



コーレル株式会社は iGrafx の開発元です